

# シルバー さくら



公益社団法人

佐倉市シルバー人材センター

〒285-0025 千葉県佐倉市錦木町198番地2

レインボープラザ佐倉 2F

電話：043-486-5482(代) FAX：043-486-5419

メールアドレス

sakurassjc@sjc.ne.jp

ホームページ

<http://webc.sjc.ne.jp/sakurassjc/>



左のQRコードを読み取ると、(公益社団法人)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。



令和4年1月1日 発行

第 127 号

# 謹賀新年

令和四年元旦

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



撮影/佐倉SC写真同好会 松本 日出夫



会長  
田中 豊嗣

「新春を迎えて」

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

おかげをもちまして、当センターは昨年10月に創立40周年を迎えました、これも偏に先輩諸氏を始め会員の皆さまのたゆまぬ努力と、市民

の皆さまや事業主の皆さま、関係機関の皆さまの当センターの事業運営に対するご理解とご支援、ご協力のおかげと改めて厚く感謝申し上げます。

さて、早いもので新型コロナウイルスは、世界的に流行してから2年が経過しました。

当センターの事業は、人と人との繋がりを特徴としておりますので、新型コロナウイルスは、当センターに大きな影響を及ぼしました。

会員の皆さまの就業機会が減少し、また感染拡大防止の為「シルバーフェスタ」「各地区での研修会、ボランティア活動」また「40周年記念行事」など中止せざるを得ず、市民の皆さまにPRする機会もなく、会員の皆さま相互の交流の機会も失われました。

然しながら、その様な異常事態の中においても、会員の皆さまにおかれましては、感染予防を徹底して、それぞれの立場で無事に仕事を成し遂げて頂いた事に心から感謝致します。

新たな年を迎え、本年も会員の皆さま役職員一丸となって、感染予防を徹底し地域社会に貢献できるよう最大限努力する所存です。

コロナ禍で大変な時代ですが、会員の皆様のご健康ご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年あけまして  
おめでとうございませす

昨年中は何かと

お世話になり、

ありがとうございました

本年もよろしく

お願い申し上げます

令和四年元旦

佐倉市シルバー人材センター

事務局員一同





佐倉市長

西田 三十五

明けましておめでとうございます。  
佐倉市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、佐倉市シルバー人材センターが創立40周年を迎えられました。

これまで、幾多の苦難を乗り越えられ、長年にわたり地域社会の発展に尽力されてきた活動は、佐倉市の福祉施策の礎として継承すべきものと深く感謝申し上げます。

さて、人口減少・少子高齢化が進行する中、今後も活力のある地域社会を維持向上させていくためには、高齢者の方々が生涯現役として、多様な形で社会参加できる環境を築くことが求められております。

こうした中、会員の皆様が培ってきた、高度な知識や技術、尊い人生経験を生かしたご活躍は、地域社会の活性化につながるものと考えております。

佐倉市では、住み慣れた地域で、自分らしく暮らせる社会を実現するため、さらなる高齢者福祉の充実・強化に向けた施策を進めてまいります。コロナ禍により高齢者の就業機会の確保や、社会参加促進などの活動において様々な制限が強いられる状況ではありますが、佐倉市に元気を取り戻し、誰もが安心して笑顔で暮らし続けられるまちづくりを、「オール佐倉」で進めてまいりますので、引き続き、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。



佐倉市議会議員

平野 裕子

とに心より感謝申し上げます。

貴センターで実施いただいている、植木剪定、草取り・草刈り、高齢者支援事業、生活支援事業等の各種のサービスは、市民生活に欠かせないものとなっております。今般のコロナウイルス感染症により、影響をうけている事業も多々あるかと存じますが、訪問介護事業の実績報告に携帯アプリを活用されたり、オンライン会議を実施されたりと、ICT化により、コロナ対策に加え、業務の効率化も進めておられると伺い、大変心強く感じております。

また、ともに働き、学び合える仲間づくりが、皆様のご健康と生きがいにつながっているものと存じます。様々な制約のある状況ではございますが、本年も「仲間」とともに安全に就業いただきますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、行政と連携を図り、高齢者の皆様が健康で、安心してご活躍いただけるよう日々尽力してまいります。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。





# 理事活動委員会及び安全・適正就業委員会

令和三年度理事の分担する委員会名簿



- 企画委員会 佐々木 明也 高橋 豊明
- 会員・就業委員会 (会員拡大分科会) 高橋 豊明 松元 富士吉 (就業開拓分科会) 高橋 豊明 岡本 恒雄 (女性部会) 高橋 豊明 辰巳 くにか
- 広報委員会 (PR分科会) 岩淵 功 辰巳 くにか (広報誌編集分科会) 岩淵 功
- 研修委員会 下田 貢 岩淵 功
- ICT委員会 佐々木 明也
- 地域サポート委員会 松元 富士吉 岡本 恒雄 常磐 龍雄
- 安全・適正就業委員会 (安全就業担当) 常磐 龍雄 羽部 敏夫 (適正就業担当) 下田 貢 羽部 敏夫
- 理事・監事選考委員会 田中 豊嗣 佐々木 明也 羽部 敏夫 高橋 豊明



各委員会から、新年にあたっての挨拶です。

## 企画委員会

委員長 佐々木 明也

新中期計画達成に向けて再構築された理事活動委員会で、昨秋初めて「正副委員長意見交換会」が開催されました。新中期計画の目標達成には、複数の委員会の連携が必要なものがあり、横断的な情報交換の場として今後も定期的に開催していきたいと考えております。 ことは中計2年目に入ります。各所で成果が見え始めることを期待しております。

## 会員・就業委員会

委員長 高橋 豊明

“会員拡大”と“就業先の拡充”は車の両輪、共に進めなければなりません。さらに“女性会員の活躍推進”により、組織の活性化、魅力度アップが図られます。この三課題をそれぞれ担っているのが、当委員会の「会員拡大分科会」と「就業開拓分科会」、そして「女性部会」です。中期計画の課題に即して再編されました。分科会体制はこの半年の活動を踏まえ、それぞれが独立した委員会に早期に移行し、併せて、他の委員会も含めて連絡・調整の場が設けられる必要があると考えています。

## 会員・就業委員会

副委員長 松元 富士吉

新年あけましておめでとうございます。かつて、順調に伸びていた会員数でしたが、ここ2年はコロナ感染拡大の影響で、入会説明会への参加者が減少の一途をたどり、会員数が減少傾向に転じました。今年こそ、事態が改善されて会員数が再び拡大し、とりわけシルバーの更なる発展につながる女性会員の比率が伸びることを期待したいと思います。

## 就業開拓分科会

副委員長 岡本 恒雄

新年あけましておめでとうございます!! 色々あった昨年でした。小生も姉、義兄が亡くなり、おめでとうとは言えない年ですが、先に逝った仲間(同級生)、兄弟等のためにも、元気で一年過ごしたいと思います。コロナも大分収まってきましたが、新型も出来ており、まだまだ安心できない状況です。皆様におかれましては御身大切にしてください。新年、元気にスタートしていただければと思います。本年も宜しくお願いたします。



### 会員・就業委員会

#### 女性部会

副委員長 辰巳 くにか

コロナ禍の中スタートしました女性部会ですが、それに負けず活動を進めてまいりました。

今年も女性会員の親睦交流を深めていきたいと思えます。そのための活動として、講習会交流会の活動を地域別等の小集会などを実施したり、女性部会だよりの交流を深めたり直接的、間接的に活動を進めていきたいと思えます。女性部会の委員は四人ですが、実際の活動は女性会員一人一人だと思えます。今年も女性会員の場を盛り立てていきたいと思います。

#### 広報委員会

広報委員会 委員長 岩淵 功

新年明けましておめでとうございます。

広報委員会は、歴代の事務局や他の理事活動委員会と共に考案した「ハローシニア佐倉」やSSJICなどのロゴやホームページへのQRコードを、広報誌や各種チラシ等に附しての活用により、市民の皆さまへのご理解と周知を図り、会員に愛されるセンターを目指しています。

皆さまにとって、今年がより良い年になりますようご祈念申し上げます。

### 広報委員会

#### PR分科会

副委員長 辰巳 くにか

今期よりシルバー人材センターの認知度を高めるためいろいろな角度から積極的な取り組みを考えております。

「生涯現役」をめざす高齢者に生きがい・働きがいを提供する場としてのシルバー人材センターを知っていただくためにも、シルバー人材センターをイメージアップするために、ポスターやパンフレットの見直し、それぞれの委員会と協力し合い、より良いPR活動ができればと思っています。

#### 広報委員会

#### 広報誌編集分科会

副委員長 徳野 廣一

広報委員会の分科会として令和3年4月に誕生。二種の広報誌の編集・発行を担当します。その一方が『ハローシニア佐倉』。SSJICの主役である会員が仕事場で活躍する様子や、それを支えるSSJICの委員会の活動、ときには郷土や人物のエピソード等を、親しみやすい記事にして会員に届けます。他方の『シルバーさくら』では、会員がSSJICで充実したシニアライフを過ごせるようにと、目標に向かって前進するSSJICの姿を、会員と関係機関・団体にご紹介します。

### 研修委員会

委員長 下田 貢

あけましておめでとうございます。皆さま、『生活支援サポートブック』はお読み頂いていますか。研修委員会は今年も会員皆さまの更なる就業機会の拡充と、より一層の顧客満足の実現を目標にいろいろな研修に取り組む所存です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。研修委員会 委員一同

(岩淵、相川、宮下、荒井、羽部、下田)

#### ICT委員会

委員長 佐々木 明也

ICT委員会(旧ICT推進分科会)が設置されてから1年が過ぎました。オンライン会議の普及、会員専用サイトを通じた機動的な情報発信、就業報告のデジタル化など、情報通信技術(Information and Communication Technology)を活用して、withコロナの時代の新しい仕事様式や将来を見据えた業務の効率化に向けて、今年も活動してまいります。

### 地域サポーター委員会

委員長 松元 富士吉

新年あけましておめでとうございます。ここ2年程は、コロナ感染拡大の影響で、地域清掃活動や地区研修会、各会議や職群の集まりなど、会員同士が顔を合わせる機会がほとんど失われてしまいました。それにつれてシルバー会員としての自覚や会員同士の絆が希薄になってしまったような気がします。今年、すべての活動が復活し、佐倉市シルバー人材センターが大きく発展する年になるように願っています。

#### 安全・適正就業委員会

委員長 佐々木 明也

安全・適正就業に関しては、安全就業委員会と適正就業委員会の2つの小委員会に分けて活動しています。「安全就業」の面では事故撲滅を目指し、安全パトロールによる安全就業の確認、職群に合わせた安全講習による安全対策推進取り組みを、また、「適正就業」の面では各種規定の見直し・改定を行ってまいります。



# Smile to Smile 会員専用ページ

センターと会員を繋ぐ、あなただけのページ!!  
就業情報も配分金明細もいち早く!!  
さあ、登録しましょう。



Smile to Smile



## 機能が増え、さらに便利に

佐倉市シルバー人材センターはデジタル化による「新しい仕事様式」作りに取り組んできました。その一つとして昨年4月、会員とセンターを繋ぐ会員専用ページ Smile to Smile を導入しました。これによって、会員は登録すればパソコンやスマホでいつでもセンターからの情報を受け取ったり、同時にセンターへ情報発信も出来るようになりました。就業情報は自宅ですべて見られるようになりました。

定期便による月一度の一方通行から、常時リアルタイムでの双方向の情報交換が可能になりました。

さらに昨年11月から新たに「配分金明細の確認」が出来る様になり、ますます便利さが増しました。

## 登録は簡単ですか？

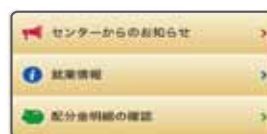
登録するには下記のセンター事務局に電話をするか、メールを送って下さい。事務局から「ログインID」と「仮パスワード」が記載された、「通知書」が郵送されて来ます。通知書の説明に従って、パソコンかスマホから Smile to Smile の頁に入り、あなた自身の「本パスワード」を登録します。これであなただけの専用ページが出来上がりです。パソコンやスマホの操作が慣れていないと、登録は少々面倒かも知れませんが、事務局が丁寧に説明してくれます。分からないことがありましたら遠慮なく、申し込みと同じ電話番号かメールアドレスにご相談下さい。

事務局 043-486-5482

メール <mailto:kakimaru@sakura-sjc.or.jp>

## どんな機能が利用できますか？

Smile to Smile の最初のページに入ってみましょう。「センターからのお知らせ」「就業情報」「配分金明細の確認」が用意されています。



まず、「就業情報」に入ってみましょう。「就業情報」にはセンター事務所の掲示板と同じものが、常に新しい状況で表示されています。条件を設定すれば、自分が絞り込んだものだけを表示させることもできます。また、画面のボタンを押せば、すぐ希望登録ができます。

次に、「配分金明細の確認」では、自身の配分金の最新の状況を確認することができます。また Smile to Smile の登録者には配分金が確定する都度、その明細がメールで連絡されるサービスも利用できます。



最後に「センターからのお知らせ」に入ると、「シルバー会員の広場」の中に「事務局だより」や「各書類のblank」「アンケートの集計結果」など、センター事務局から会員への色々な連絡資料が掲載されています。これからも掲載内容を増やす予定です。

この様に Smile to Smile はコロナ時代にも沿った便利なシステムですが、登録した会員はまだ少なく、せっかくの便利なツールが十分に使われていない状況です。

さあ、皆さん Smile to Smile に登録をして、色々な便利な機能を利用してみましょう。

広報委員 小野寺 弘孝

# SSJCの取り組み



## ICT 特集

副会長 佐々木 明也

新年あけましておめでとうございます。

私が委員長を兼任しているICT委員会が一昨年11月に設置されてから早1年が過ぎました。

委員会では、コロナ禍で余儀なくされた様々な制約に対応すべく、情報通信技術 (Information and Communication Technology) を活用して、with コロナの時代の新しい仕事様式の構築と、将来を見据えた業務の効率化をめざし、現在3つの課題に取り組んでおります。

まずは「オンライン会議の導入と普及」です。コロナ禍でいくつもの会議が中止を余儀なくされましたが、オンライン会議導入後はリモートでの出席も可能になり、現在では理事会や理事活動委員会ですっきりと定着を見せております。今後は、地域班や職群班での採用も試みたいと考えております。また、パソコン班が中心となってオンライン談話室が運営されておりますが、将来的にはオンライン同好会の立ち上げも検討し、多くの会員の皆さまがこのシステムを利用できるよう、研修にも力を入れていきたいと考えております。

「情報伝達の迅速化」については、会員専用サイト Smile to Smile が立ち上がり、事務局からのお知らせ、就業情報、配分金明細が定期便を待たずに入手できるようになりました。また、「携帯ショートメッセージサービス」が間もなく導入され、会員の皆さまへの機動的な通知が可能になります。(会員専用サイトの利用、携帯ショートメッセージサービスの利用は、いずれも事前登録が必要ですので未登録の方は事務局総務担当にご連絡ください。)

「就業報告のデジタル化」は、業務の効率化はもちろん、コロナ禍での行動制限、高齢者の運転事故問題への対策の一つとしてもぜひ推進したいと考えております。書類の作成と事務局への報告がスマホだけで簡単にできるようになり、報告書提出だけのためにわざわざ事務局に出向く必要はなくなります。

アプリを使っただけの報告は一部の職群で既に実用化しておりますが、今後処理の複雑な職群へと対象を広げ、できるだけ多くの方々に便利に利用していただけるようにしたいと考えております。

将来、報告のデジタル化が普及し、事務局に送られてきたデータを入力業務以降の配分金処理や会計処理に電子的につなげることができれば、業務の大きな効率化が図られると考えております。本年もよろしく願いいたします。

## PR分科会の活動について

広報委員長 岩渕 功

昨年6月に理事活動委員会がリニューアルし、広報委員会は二つの分科会に分かれて活動することになり、広報誌編集分科会は、会員向けの「ハローシニア佐倉」と外部にも発信する「シルバーさくら」を従来通り発行していきます。

PR分科会は、センター全体のPR活動支援を目的に、新たに発足しました。まだ、産声を上げたばかりですが、センターの各部門の活動や情報などを発信し、会員の皆さんをはじめ、市民の皆さまのセンターへのご理解を深めて戴き、広くご活用とご愛用くださるよう活動していきたいと思っております。

センターの広報活動へのご協力、よろしく願いいたします。



令和四年



アンケート



吉田 千代 (根郷・弥富地区 十二班)

出・千葉県。  
入・余暇利用。  
趣・歴史(読書とガイド)。  
健・塩分、糖分を控える。  
今・昨年から歩く機会が少なくなったので、できるだけ多く歩くこと。

内藤 覚 (自井・千代田地区 十三班)

出・広島県。  
入・①健康の為。②夫婦喧嘩の回数を減らす為。③収入を得る。  
趣・ゲームをすること。  
健・①よく食べて、よく寝ること。②できるだけ歩くこと。③コーヒーを毎日飲むこと。  
今・健康に過ごすこと。

吉田 寛 (佐倉・和田地区 四班)

出・横浜(妙蓮寺)で生まれ育ちました。  
入・サラリーマン退職後、世の中に触れていたい、そして少しは身体を動かしたいと思い、会員になりました。  
趣・互助会で健康麻雀と歌の会でカラオケを楽しんでいます。なお、シニアゴルフは二年前に退会しました。

健・身体が少しでも変だなーと思ったら、すぐに病院で検査し、その後、定期的に検査を受けることにしている。  
今・今年度の計画は、草取り作業の他、生活支援に関連する仕事を20%以上増やしていく。

中村 寛 (自井・千代田地区 四班)

ご回答、ありがとうございました。  
今年は何年かで、93名の方々が年男・年女です。  
昭和25年(1950年)生まれは、男性56名、女性20名。  
昭和13年(1938年)生まれは、男性14名、女性3名。  
そのうち、34名の方々から回答を頂きました。  
ここに、順不同にて、ご紹介させて頂きます。

質問内容 出・出身地は？ 入・入会の動機は？ 趣・趣味は？  
健・健康の秘訣は？ 今・今年の計画は、？ 抱負は？

出・出身地は習志野市谷津。旧遊園地のそば。6歳からは東京都江戸川区の小松川で成育。

入・退職後、第二の人生として、新しい分野での知識、技能を身につけたいと思った。

趣・家庭菜園、草笛。手話を勉強中。新たに当センターの俳句短歌同好会で短歌を学んでいる。

健・手、足、腰、肩痛や緑内障などを抱えながら、それ等と何とか折り合いをつけつつ、栄養に配慮した食事や、息抜きの旅行、音楽・演劇鑑賞などを、連れ合いと行っていることかも。  
今・右足親指の付け根の痛みが治ったら、四国遍路の続き(17番まで終えている)をゆつくり歩いてみたい。

吉田 稔 (志津地区 八班)

出・大阪府八尾市。  
入・妻がケアマネージャー資格で応募し、私も一緒に応募しました。定年後の時間管理のためにも良いと考え、入会しました。

趣・特にありませんが、以前は山登り、ウォーキング(ロング)でした。現在は、無理をしないように出来ることを、ポチポチやっています。

健・①食事はバランスを考えて、禁煙禁酒(飲めない)。②食事は7時〜20時の間に。③週3日は運動することに。  
④80歳で免許返納して、可能な限り歩く。  
今・出来れば仕事を続けたい。余暇が増えればウォーキング(ロング)を再開したい。旅行もしたい。



**酒井 信男** (佐倉・和田地区 十三班)

出・東京都墨田区(昔の本所区)。  
入・働く意欲を生かしたかった。  
趣・2サークルで活動①幼稚園、保育園等  
を手作りの影絵劇で訪問する。②色々  
な所でビデオ撮影して、パソコンで編集  
する。  
健・常に体を動かす。(仕事、庭作り、工作、  
家事、ウォーク等)。  
今・年齢に応じた断捨離の継続。健康で興味  
を持てる生活を目指して行きたい。

**東野 正明** (根郷・弥富地区 六班)

出・「くだおれ」と「お笑い」の街、大阪。  
入・趣味、ボランティア等自分時間を優先  
に、時間を拘束されることなく出来る  
仕事を考え、平成30年度の植木職養成  
講習を受講、シルバーに入会しました。  
趣・テニス、旅行(国内・海外)。そして、  
ウォーキング後にスーパージョギング入り、  
アルコール付き懇談をすることです。  
健・心身とも健康なのか自信はないですが、  
食事、アルコールはほどほどに、常に  
新しきにチャレンジする精神を持ち、  
行動することが大切と思っています。  
今・2025年の大阪万博で全パビリオンを  
見ることを目指し、明るく楽しく元気よ  
く、そして前向きに、残る人生面白おか  
しく生きることです。

**古瀬 俊洋** (志津地区 三班)

出・福岡県大牟田市。  
入・仲間をたくさん作り、一緒にお酒を飲  
んだり、話したり、楽しく今後の人生  
を過ごしたい為。  
趣・カラオケ。  
健・趣味のカラオケで好きなだけ大声を出  
し、歌い続けること。出来る限り毎日  
歩くこと。

今・前年はコロナ禍の為にカラオケにも行  
けなかったし、また、膝を痛めて普通  
に歩くことも出来ず、悔しい年でした。  
今年は旅行の計画を立て、小旅行を楽  
しみたいのです。

**綾部 司郎** (志津地区 二十一班)

出・長崎県。  
入・定年後の職探し。  
趣・ゴルフ。  
健・適度の運動(継続)。  
今・ゴルフ(スコア)80台の維持。

**梅澤 文男** (佐倉・和田地区 十二班)

出・佐倉市。  
入・健康、経済的。  
趣・なし。  
健・なし。  
今・なし。

**川野 隆司** (志津地区 十六班)

出・東京都墨田区。  
入・仕事が生かしたかった。  
趣・テニス。  
健・ラジオ体操。  
酒は一合、ビールは350ml一本。  
今・外国旅行、国内旅行(日本一周)。日本  
料理が出来るようにする。

**金森 きよ子** (佐倉・和田地区 十三班)

出・千葉県芝山町。  
入・60歳を超えて、主人もシルバーに入っ  
ていたので入りました。  
趣・料理、手芸。  
健・毎日少しずつでも歩くこと。友人や家  
族とよく話をする事。  
今・大病をしないようにすること。毎日歩  
くようにすること。

**岩淵 功** (佐倉・和田地区 七班)

出・生まれも育ちも佐倉市です。  
入・ご近所の先輩に誘われて入会しました。  
趣・現在はゴルフ、ウォーキング、愛犬の散  
歩、家庭菜園など。  
健・規則正しい生活を愛犬と共に、月月火  
水木金金です。  
今・愛犬と共に旅行が夢ですが、そのために  
も、「新型コロナウイルス感染症の早期  
終息」をお願いします。そして、健康第  
一です。

**中村 時子** (佐倉・和田地区 七班)

出・福島県。  
入・シニア世代の仲間入りをして、無理の  
ない仕事をしながら楽しみたいと思っ  
た。また、夫にも勧められた。  
趣・手芸・旅行。  
健・毎朝のテレビ体操。  
今・事故と健康に気をつける。

**六澤 十寸見** (根郷・弥富地区 二班)

出・千葉県(旧)八日市場市(現・匝瑳市)。  
植木の町として全国的にも有名です。  
皇居前の松の手入れは匝瑳市の植木職  
人が交替で行っているそうです。  
入・20年以上続けてきた仕事を定年退職し  
て、家でボーツとしていたのを主人が  
見かねて誘ってくれました。今では有  
難く感謝しています。  
趣・長いこと仕事をしていたので、他人に  
言えるほどの趣味はありません。強い  
て言えば、読書かな。最近では、ボケ  
防止に読んだ本の中で心に響く言葉や  
これからの人生の為になる人生訓を、  
自分なりに、書き留めております。若  
い頃は登山をしていましたが、体力的  
にもうムリですので、せめてウォーキ  
ングをマイペースでやっております。  
健・あまりクヨクヨせず、物事はポジティ  
ブに考えます。根は楽道家です。  
今・「楽しくなくても楽しげに生きる」、  
「よく眠り、心と体を温め、よく笑う事」。



高橋 せつ (白井・千代田地区 三班)

出・茨城県。  
入・近所の方に「ぶらぶらしてはだめよ」と、シルバー人材センターに連れていかれました。  
趣・手芸、カラオケ、グラウンドゴルフ。  
健・よく食べる、ねむる、からだを動かす  
とよい。  
今・(空白)

立田 栄一 (白井・千代田地区 十三班)

出・千葉県佐倉市江原・・・。  
入・佐倉市広報。  
趣・ゴルフ、吹矢。  
健・腹八分、体を動かす、頭の体操(パソコン、ゲーム)。  
今・世を長閑に思っていて打ち足りつつ先ずは差し当たる目の前の事だけに紛れて月日を送れば事々なすことなくして身は老いぬ(兼好法師)。

貼替 修 (志津地区 十五班)

出・東京都江東区深川(下町)  
入・退職に伴い健康維持を目的に入会しました。  
趣・東京湾河口でのハゼ釣りから始まる舟の海釣り及びテニス。  
健・毎日身体を動かすこと。  
今・週2〜3回の植木仕事と年2回程程度の温泉旅行。

渡部 守 (白井・千代田地区 十五班)

出・福島県いわき市。スバリゾートハワイアンの近くで生まれ育ちましたので、温泉には小さい頃から慣れ親しんできました。  
入・とりあえず仕事を手堅く見つけたいと思ってきました。ただし、今のところ1回3日程の仕事です。  
趣・読書とか、たまにゴルフ。これはと言った趣味は特にないですね。  
健・朝目覚めてからの布団の上で30分ほど身体ストレッチ。そして、1日6,000〜7,000歩程度のウォーキング(途中軽くジョギングも入れる)。  
今・国家資格を取得するのにチャレンジしたいですね!

山本 光男 (白井・千代田地区 三班)

出・東京都。  
入・仕事の幹旋。  
趣・ハイキング(コロナ禍なので、一人で行ってます)。  
健・よく歩くこと。友人との楽しい触れあいでストレス発散ですが、コロナ禍で実現せず。  
今・コロナ禍が収束し、友人との飲食、旅行などを行い、楽しいひと時を過ごしたい。それが仕事の活力にもなります。

松元 富士吉 (志津地区 十三班)

出・熊本県天草市。南海の美少年のふる里。  
入・健康維持、社会参加。  
趣・ヘラブナ釣り。「喰えない魚を釣って何が面白いの」とからかわれながらやっております。  
健・適度な就業と規則正しい生活。それと、適量のお酒。  
今・世の中が落ち着いたら、城めぐりの旅に出かけたい。

谷口 明 (志津地区 七班)

出・出身地は三重県伊勢志摩です。学校が東京で、千葉に就職しました。  
入・入会の動機は妻に勧められ、一緒に植木職の講習を受け、二人で植木職をさせてもらってます。  
趣・趣味は園芸とボランテニアです。家の近くの畑を借りて、野菜作りをしています。「私!作る人、妻!食べる人」。  
健・健康の秘訣は「快食、快眠、快運動」。快食は、朝食のタンパク質の摂取。発酵食品の摂取に心掛け、快運動は、一日3kmの散歩の実施。快眠は夜中の尿意に悩まされてます。

吉山 透 (根郷・弥富地区 六班)

出・生まれ・育ちは広島県広島市南区皆実町・・・。本籍地は、父の生まれ地(西暦1620年からの西芳寺過去帳に残る)。瀬戸内海は倉橋島の南端、尾立(オタチ)という集落です。現在は広島県呉市に編入され倉橋町：番地。  
入・2012年に62歳で日立グループを退職。10月には即入会しました。サラリーマン時代とは全く違う世界を経験したい!当初3年間は弥富公民館の管理人。それからJR佐倉駅の放置自転車監視業務で5年になります。大成功でした。

健

①健康診断、人間ドックへ行かない事(やたらと病気にしたがりです。加齢はどこかが悪くなる!) ②他人に迷惑が掛からない限り、今や、やりたいことは全部やる!  
今・ゴルフのエイジシューターは不可能ですが、海外旅行のエイジトラベラーとして!現在71歳で70ヶ国を訪問しています。コロナ禍で2年間ストップしています。今年はずっと新しい国の訪問をします。既に9月2日出発の『カリブ海クルーズ』にエントリー済で、『キューバ』に行きます。

上滝 光廣 (根郷・弥富地区 二班)

出・福岡県北九州市。芸能人では秋山竜次、つるの剛志、芋洗坂係長など。元アナウンサーの宮本隆治、俳優の草刈正雄など。

入・かみさんの勧め(ボオツとした粗大ごみ状態からの生還)。

趣・家庭菜園(自宅庭で6畳程度)、競馬予想(年間取支トントン)。

健・日1回の体幹運動10分程度。昨日は昨日、今日は今日、くよくよしない。

今・去年中止になった同窓会、古希を祝う会の出席。墓参り。

芝 恒雄 (佐倉・和田地区 一班)

出・三重県南牟婁郡紀宝町浅里。いわゆる僻地育ちで、現在は小学校・中学校の分校も廃校。集落到車道が通じたのは、私が高校2年生の頃。

入・元々山奥で農林業しかない生活で育ち、樹木に詳しくはありませんが、緑の中で育ったからかも知れません。

趣・幼少の頃は川遊びや野山を遊び場としており、40歳前くらいから始めた山登りが現在も続いています。

健・よく寝て、普通に食べて、適度に運動して、気は小さく内気ですがあまりクヨクヨせず、多少は頑張るが、頑張り過ぎないこと。

今・健康に留意し、出来れば80歳まで植木職に励み、また、植木職の技術と知識の向上に努めたい。

山田 光治 (白井千代田地区 十四班)

出・内郷村(いなか村)です。今はもう使っていませんが、旧佐倉市飯田：：番地です。印旛沼の見える良い土地です。子供の時は夏になると、一日中泳いだりして遊んでいました。何も無いところですが、良い土地でした。今思い出させてもらいましたが、懐かしく思います。このような気持ちにさせてもらってありがとうございます。

入・50年間タイル・ブロック業をして、生活をしてきました。世の中が変わってきて、仕事の内容が違ってきただけで、仕事も少々なくなってきました。元は体を動かして仕事をするのが好きな人間です。ぶらぶらしていてもしょうがなく思いました。センターに入会させていただきました。今はとても楽しくしています。

趣・四季折々の地方。行って写真を撮る事ですが、山や海が好きなので、近所に行っています。スポーツが好きなので見たり、時々現場まで行くこともあります。楽しいですよ。

健・食べて(おいしい物品)呑んで一人で楽しんでます。また、朝夕の少しの時間ですが、歩いています。長くは歩けませんので、少しの時間歩いています。暑い日、寒い日も朝日をみての散歩は気持ちの良いものです。

今・何もありません。この歳ですからね。センターの皆さまにお世話になって、働かせてもらいます。少々の仕事をさせてもらって、体をこわさないようにゆつくりと、生活していきたいですね。よろしくお願ひします。

山崎 俊一 (佐倉・和田地区 十班)

出・生まれたのは福岡です。父の仕事の関係で、2歳で鎌倉に、5歳で横浜に引っ越しました。横浜で育ったので、横浜には強い思いがありますが、今は随分変わり、青年時代を過ごした頃の横浜が懐かしく思います。横浜では元町・中華街に歩いて行ける所に住んでいたのも、佐倉に引っ越した当時、環境の違いに驚きましたが、住んで48年、今は都？です。

入・定年退職後、再就職しましたが、友人たちは東京や横浜に住んでいて会うのが難しく、シルバー人材センターなら佐倉在住の人達との付き合いも出来、仕事をする事によって生き甲斐も得られると思ひ、入会しました。思った通り色々な方々と知り合うことが出来、また仕事をする事により、生活に張りが出て、正解だったと思っています。

趣・現役時代に海外出張した経験を生かして、年に1~2回、気ままに行く海外一人旅(たまに妻との二人旅)を楽しんでいます。旅に出発する前から、どのように行くか、どのホテルに泊まるか等、色々考えるのも、私にとって旅の楽しみの一つです。しかし、長時間飛行機に乗っているのが段々しんどくなってきましたので、今後は低い登山でもと考えています。

健・健康維持と、またコロナ禍の前まで、成田山や佐原等に案内するボランティア・ガイド(ガイド時には13,000歩位歩きます)をしていましたので、その活動が再開されても対応出来るように、夕食後に毎日1時間ちかく散歩をしています。あとは睡眠を大切にしています。

今・コロナ禍で先が見えない中、特にありませんが、この歳まで大病もせずこれなので、丈夫に生んでくれた両親に感謝し、健康を維持しながら、一日一日楽しく過ごせれば良いと考えています。

出・成田市です。

石渡 千代子 (佐倉・和田地区 十五班)

入・友達との語らいから、「こうぼう佐倉」をみて。

趣・宮崎駿のアニメシリーズ。庭に家庭菜園を作り、楽しんでます。

健・働くことと適度な運動と休息。心と体のバランスを考えます。

今・これからも健康に気をつけて、仕事をしたいと思います。



古里 重男 (白井・千代田地区 四班)

出・鹿児島県南薩摩市出身。  
入・余暇の活用と少しの緊張感維持。  
趣・社交ダンス。  
健・ウォーキング。日々前向きに楽しく。  
今・兄弟会の温泉旅行。

尾高 孝一 (根郷・弥富地区 五班)

出・千葉県山武市。  
入・妻の友人の紹介。  
趣・機械いじり。  
健・何ごとも喜んで働くこと。  
今・健康に気をつけて、楽しんでやること。

小林 勝也 (佐倉・和田地区 三班)

出・新潟県高田市(現在は合併して上越市) 稲。  
入・年齢と体力の限界がきましたので、本職を引退しました。  
趣・囲碁、海魚釣り、ゴルフでしたが、今はやめました。  
健・現在は健康ではないんです。  
今・なんにもありません…!!

岡本 恒雄 (佐倉・和田地区 三班)

出・佐倉。  
入・前会長の勧め。  
趣・ラグビー、ゴルフ。  
健・気合い。  
今・元気で1年過ごすこと。

武田 征章 (白井・千代田地区 十三班)

出・熊本県菊池郡大津町。  
入・小遣い稼ぎ。  
趣・囲碁。  
健・腹八分、散歩。  
今・趣味の囲碁に集中してアマ五段の力を付けたい。

久保 博 (佐倉・和田地区 一班)

出・千葉県船橋市。  
入・前に勤めていた会社が契約満了となり、1ヶ月程ゆつくりしていたが、たまたま人材センターの紹介記事が目にとまり、近所の知人からも勧められていたこともあり、とりあえずと思い、入会しました。  
趣・ランニング、筋トレ、ゴルフ、読書。  
健・ランニングや筋トレで日常的に体を動かし、仕事を少しやりながら、新しい事に挑戦すること。  
今・趣味や仕事を継続する為に体力維持に努め、健康で楽しく過ごし、社会、地域と関わりを持つこと。



俳短柳同好会

短歌



つつじ咲きやまぶきも咲くこの秋は庭はなやぐもおかしな地球 竹田 宗司

針もてば耳に残りし父母の夜なべいそしむシン踏む音 漆原 幸二

銚子沖円い地球を眺めれば遙か彼方は水平線なり 廣田 正明

若き日や背に二十キロ浅間山登りし夏の遠き想い出 小林 弘

おだやかな日よりにめぐまれ子や孫と迎える母の十三回忌 越川 圭子

秋空に届けとばかり大樫地の力見せ枝突き上げる 中村 寛

庭先の時(ほと)鳥とぎす草(そう)咲き乱れ今年の秋も終わりとなれり 新井 和子

昨年の秋に待望の歌集第二号を発刊しました。年六回の歌会に、会員は各自の作った短歌を持ち寄り、皆さんから感想を貰い、その後、作歌の心情・背景を披露し、最後に講師の講評を戴きます。この様な中、平成二十八年歌集第一号から五年が過ぎ、会員の短歌がたくさん出来ました。その中から厳選し、歌集第二号となりました。五年の間に入会した会員にとって生涯初めての歌集となりました。人生の証のひとつとなったと思います。今後俳短柳同好会に入会される方にとって次の発刊歌集が生涯の記念となります。私のシルバー仕事はスイミングスクールの送迎バスの添乗員です。この仕事を短歌にして歌集に載せました。

「古稀過ぎて スクールバスの添乗員 初めての孫五十人なり」  
みなさん、シルバーの仕事を短歌にしてみませんか。初心者大歓迎です。ぜひお問い合わせ下さい。

シルバー俳短柳同好会 代表 竹田 宗司



銚子の海辺